

## 「人」に関するスペシャリスト 取得後のキャリアの幅が広がる

28歳の時、大手総合人材サービ  
ス会社で企画提案の仕事を担  
当していた能登伸一先生。派遣  
労働者が増えていた時期で労務  
に関するトラブルも多く、雇用  
や年金、社会保険について正し  
い知識が欲しいと思っていた。  
「そこで知ったのが社会保険労  
務士（以下社労士）の存在です。  
働きながらギリギリ狙える難関  
資格だと聞いたので資格の学校  
に通い、1年で取得しました」  
合格後は社労士事務所へ転職  
し、並行して講師業もスタート。  
32歳で独立・開業を果たし、現  
在は出版・講演分野でも活躍中  
だ。そんな能登先生は社労士の  
魅力をこう語る。

「私は公的年金の分野を得意と



### 能登 伸一氏

社会保険労務士  
TAC 社会保険労務士講座 講師

しているのですが、定年前の年金に  
不安を持つ方々に向けセミナー  
を行うことが多いのですが、難  
しいことをわかりやすく説明す  
ることで、お客様が安心して定  
年を迎えられるようになるのが  
嬉しいですね。扱う法規が50種  
以上と業務範囲が幅広く、トー

タルで説明できるのも強みです」  
独立開業しなくても、キャリ  
アに大きな弾みをつけてくれる  
のが社労士資格だ。  
「取得後は社労士法人に勤務し、  
異なる得意分野を持つ仲間とタ  
イナミックに仕事をする人、企  
業内社労士として、人事・総務

の分野で頭角を現す人、と進路  
はいろいろ。人と接することが  
好きで、自分の知識や経験を  
使って相手の役に立ちたいと思  
う人には強くすすめたいです」  
年金問題が深刻になり、雇用  
形態も多様化している今、社労  
士のニーズは高まっている。  
「TACでの学習なら、カリキュ  
ラムが合格に向けて設定されて  
いるので、勉強する法律の順番  
を間違えて時間を大幅にロスす  
るといったこともありません。テ  
キストだけで十分範囲をカバー  
できるので、復習をしつかりし  
て無駄なく勉強すれば、働きの  
がらでも一発合格は難しくな  
いでしょう。ぜひ多くの方にチャ  
レンジしてほしいですね」